

サックスゴールド利用規約

サックスゴールド利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、アサヒブリテック株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する「サックスゴールド」の利用に関する条件を、お客様と当社との間で定めるものです。

I. 本規約への同意

お客様は、本規約に同意したうえでサックスゴールドを利用することができます。お客様は、サックスゴールドを利用することにより、本規約に同意したものとみなされます。

II. 権利帰属

サックスゴールドに関連する一切の権利（著作権、商標権、特許権等の知的財産権を含みますが、これらに限りません。）は、当社又は当社に権利許諾した第三者に帰属します。お客様は当社が本規約に基づき付与した利用権の限度において、サックスゴールドを利用することができます。

III. サックスゴールドの取得

お客様は、当社がお客様に対し貴金属分析取引によってお支払した金額に応じて、以下の発行条件に基づいたサックスゴールドを取得することができます。利用可能なサックスゴールド数については、当社貴金属分析取引時に発行される御支払報告書他、当社が発行する取引書面等によって確認するものとします。

＜サックスゴールド発行条件＞

貴金属分析取引時の当社からの税別御支払額 10,000 円につき 200 ゴールド

*御支払金額の端数は切捨てします。

IV. サックスゴールドの使用方法等

- (1) 付与されたサックスゴールドは、1 ゴールド 1 円相当の利用価値をもって、当社および当社グループ会社が提供する役務・サービスのうち、当社が認めた役務・サービスの支払等に充当することができます。なお当社は、サックスゴールドのご利用にかかる取引のキャンセルおよび利用されたサックスゴールドの返還には応じません。
- (2) サックスゴールドの付与条件を満たしていても、当社又は当社グループ会社が、当該サックスゴールドの使用方法が不正行為その他不適当な行為に該当すると判断した場合は、サックスゴールドを付与しない又は付与したサックスゴールドの全部又は一部を取り消す場合があります。
- (3) サックスゴールドは、取得した日から 2 年（取得日を 1 日目とします。）を経過した後に到達する 2 月末日又は 8 月末日のうち到達期限が早い日に失効いたします。また、いかなる理由であっても、失効したサックスゴールドを復活することはできません。
- (4) 異なる有効期限のサックスゴールドを保有するお客様がサックスゴールドを使用する場合、有効期限が早いサックスゴールドから順に使用されます。

V. 利用条件

- (1) 当社は、当社が必要と判断する場合、あらかじめ通知することなく、いつでもサンクスゴールドに係るサービスの全部又は一部の内容の変更、サンクスゴールドの提供の中止、及びサンクスゴールドに係るサービスの中止をすることができるものとします。この場合、お客様に損害が生じたとしても、当社はなんら賠償義務を負わないものとします。
- (2) サンクスゴールドに関する権利を相続させることはできず、第三者に譲渡、貸与又は担保として提供してはなりません。

VI. 反社会的勢力の排除

(1) お客様は、現在次の何れにも該当しないこと、かつ将来にわたっても該当しないことを確約するものとします。

- ① 自ら又は自らの役員若しくは実質的に経営権を有する者が、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下合わせて「反社会的勢力」という）に該当しないこと
- ② 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有しないこと
- ③ 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有しないこと
- ④ 自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有しないこと
- ⑤ 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有しないこと
- ⑥ 役員又は経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しないこと

(2) お客様は、自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないこと。お客様の資格を利用して第三者が次に該当する行為を行うことを容認しないことを確約するものとします。

- ① 暴力的な要求行為
- ② 法的な責任を超えた不当な要求行為
- ③ 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
- ④ 風説を流布、偽計を用い又は威力を用いて相手方の信用を毀損し、又は相手方の業務を妨害する行為
- ⑤ その他前各号に準ずる行為

(3) お客様が本条1項のいずれかに該当した場合、もしくは本条第2項のいずれかに該当する行為をし、または本条第1項の規定に基づく確約に関して虚偽の申告をしたことが判明したときは、当社は以下の対応をすることができるものとし、お客様は異議なくこれを承認します。

- ① サンクスゴールド利用資格の喪失
- ② 本規約に基づき当社からお客様に対し提供される一切のサービスの停止

VII. プライバシー

お客様のプライバシー情報と個人情報の当社における取り扱いは、別途定める「プライバシーポリシー」に従うものとします。また当社は、サンクスゴールドの付与・交換等のサービス運営において、当社と当社グループ会社の連携処理が必要な場合に限り、利用者を識別する上で必要な情報（お客様 ID、または登録名称、住所、電話番号、メールアドレス等の提携先とのサンクスゴールド交換のため必要とされる情報、サンクスゴールド残高）を相互に提供します。当社または当社グループ会社に対する情報の提供はお客様の任意ですが、ご提供されない場合、サービス運営上の理由から当社が提供するサービスの全部または一部を受けられない場合があることをご了承ください。

VIII. お客様の責任

- (1)当社は、お客様が本規約に違反してサンクスゴールドを取得又は利用していると判断した場合、当該お客様に対して、サンクスゴールドの利用停止、利用サンクスゴールド相当の金銭の返還、その他当社が必要かつ適切と判断する措置を講じることができるものとします。
- (2)お客様がサンクスゴールドを利用したことに起因して（当社がかかる利用を原因とするクレームを第三者より受けた場合を含みます。）、当社が直接的又は間接的に何らかの損害（弁護士費用の負担を含みます。）を被った場合、当社の請求にしたがって直ちにこれを補償しなければなりません。

IX. 非保証・免責

- (1)当社は、サンクスゴールドに係るサービスに事実上又は法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。当社は、かかる瑕疵を除去してサービスを提供する義務を負いません。
- (2)お客様によるサンクスゴールドに係るサービスの利用に要する通信機器はお客様ご自身にてご用意頂きます。また、サンクスゴールドの取得、サンクスゴールドの利用に伴い税金や付帯費用が発生する場合には、お客様がこれらを負担するものとします。
- (3)当社は、提携先のコンテンツ、広告、商品、役務などの利用、サンクスゴールドの利用又は利用不能に起因又は関連して、お客様に生じた損害について、一切の責任を負わないものとします。

X. 本規約の変更

当社は、当社が必要と判断する場合、あらかじめ通知することなく、いつでも、本規約を変更することができます。お客様は変更後もサンクスゴールドの利用を継続することにより、変更後の本規約に同意をしたものとみなされます。

XI. 準拠法・管轄

本規約は日本語を正文とし、その準拠法は日本法とします。サンクスゴールドに起因又は関連してお客様と当社との間に生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

最終更新日：2023年03月16日